

小学生のおうちの方へ

# おうちで勉強。

子どもたちに家庭学習の習慣を！！

## 保護者のみなさまへ

- 学校も保護者の皆様も、子どもたちのより良い成長を願い育むという、共通の思いを持っています。
- 学校での授業に加え、家庭学習により学習内容は深く定着します。家庭学習習慣の確立に向けて学校と家庭とが一緒に取り組んでいきましょう。
- 家庭学習を続けていくと、右のようなサイクルで学力の向上につながっていきます。



理解が深まる

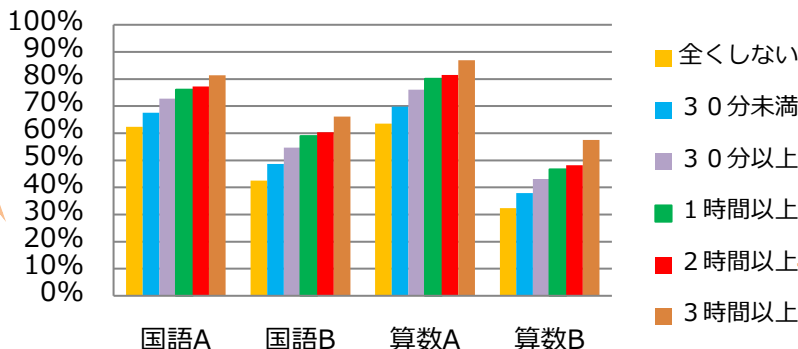
学習が楽しくなる



予習・復習

学ぶ意欲が高まる

学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）  
1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか



平均正答率

※裏面も参考のうえ、お家でのより良い学習習慣づくりにお役立てください。

平成 29 年度全国学力学習状況調査  
生徒質問紙 結果から

※学習時間が長いほど  
正答率も高くなっています。



亀山市教育委員会  
平成 30 年 4 月

## お家での学習習慣をつけましょう

各学校からの「学習のてびき」を参考に、家庭学習を進めましょう。



### 『いつ』するのか、『どこ』でするのかを決めましょう

いつ：「家に帰ったらすぐ」「夕食の前」など、生活リズムに合わせて。  
どこで：「勉強部屋で」「リビングで」など、一番集中できる場所で。  
毎日続けていくことで、習慣になっていきます。



### 『宿題』は、必ずしましょう

学校で勉強したことをお家で反復して学習すると理解が深まります。  
家庭学習の習慣を身に付けるためにも、宿題はお家で行いましょう。



### 『自主学習』は、学力向上につながっていきます

自分で計画を立て、興味・関心に応じて行うことで、さらに効果が高まります。

【自主学習の例】

漢字、計算、予習、復習、調べ学習、問題づくり、自分の苦手な問題、身の回りの算数探し、作文、世の中の出来事について、地図・新聞等資料活用学習…など、興味に応じて進めましょう。復習は学習の後すぐに行うと効果があり、予習は苦手な教科に有効です。



### テレビ、ゲーム、携帯電話等の『メディア』とは上手な付き合い方を

例えばテレビの視聴は1日1時間以内にとどめるなど、計画を立て短い時間にとどめましょう。テレビやビデオ等を見ているときは脳の前頭前野の血流が減り、ほとんど動いていないことがわかってきています。逆に、運動や読書などを行うことで、前頭前野は活発に動くといわれています。



### 『授業の準備』を確かめましょう

忘れ物や宿題忘れがあると、学習に支障をきたします。高学年でも実態に応じて確認が必要です。

学校と家庭が連携し、家庭学習の習慣を身につけ、  
より良い学びづくりをしましょう